

防災ハンドブック

災害から命を守る



いざという時のため、

保存版

いつも見える場所に
保管してください。

地震・風水害に備えて！

災害時の避難場所を確認！

ハザードマップを掲載！

家族・地域で防災対策！



近年は、地震のほか、台風や局地的な豪雨などの自然災害が全国各地で頻発し、甚大な被害が発生しています。また、近い将来、南海トラフ地震の発生が懸念されており、岐阜県の地震被害想定調査では、本市は最大で震度6弱の揺れになると予測されています。

災害は「いつか起こるかもしれない」ではなく「必ず起こる」という心構えで備えを充実させることが非常に重要です。

自然災害の発生を未然に防ぐことは出来ませんが、日頃から災害に備えておくこと、どのように行動するべきかを知っておくことで、発災時の被害を減らすことにつながります。

本市では、あらゆる災害を想定し、防災体制の強化を図る「公助」とともに、市民の皆様一人ひとりの防災に対する意識を高め、自ら取り組む「自助」、地域や身近な人同士が助け合う「共助」のそれぞれが役割を担いながら、災害に強いまちづくりを進めていきます。

この防災ハンドブックは、地震や台風、洪水、土砂災害など、それぞれの災害に対して、市民の皆様を知っておいていただきたいことや、実践して欲しい事柄を分かりやすく掲載しています。

いつもすぐに手の届くところに置いていただき、ご家庭や地域での災害対策にご活用いただければ幸いです。

各務原市長

もくじ

岐阜県内の活断層が動いたら!?	1
各務原市と南海トラフ地震	2
南海トラフ地震に備えよう	3
地震発生！そのときに備えシミュレーションを！	4
わが家の地震対策は大丈夫ですか？	6
集中豪雨に備えよう	8
台風に備えよう	9
竜巻に備えよう	10
正しく避難判断をするために	11
避難情報を得るために	12
避難行動判定フローを確認しよう	13
安全に避難するために	14
各務原市洪水ハザードマップ	15
土砂災害に備えよう	20
ため池による災害に備えよう	21
各務原市土砂災害ハザードマップ	22
各務原市ため池ハザードマップ	24
指定避難所一覧	26
地域の防災対策（自主防災組織の活動）	28
要配慮者を支援しよう	29
ペットとの避難について	30
妊産婦と乳幼児の防災用品リスト	31
わが家の防災メモ	32
家族でチェック！わが家の備蓄品	33

岐阜県内の活断層が動いたら!?

岐阜県は、全国的にみて「活断層」の分布密度がかなり高く、大小あわせて約100もの活断層が存在していると言われています。

- 「活断層」とは、約200万年前から繰り返し活動している証拠があり、今後も大地震を発生させる可能性がありますと判断される断層のことです。
- 活断層の活動により発生するのが「内陸型地震」です。被害の範囲は比較的狭いですが、局地的な被害規模が大きくなる可能性があります(例:濃尾地震、阪神・淡路大震災、新潟県中越地震、熊本地震など)。

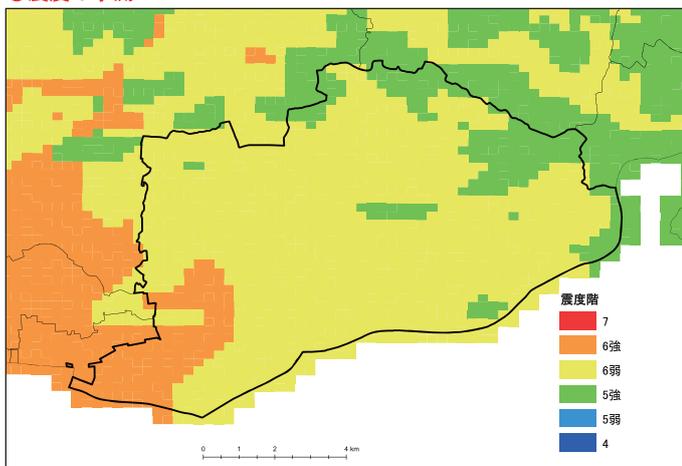


●内陸直下型地震の断層の位置図

岐阜県 東海・東南海・南海地震等被害想定調査(平成25年2月)

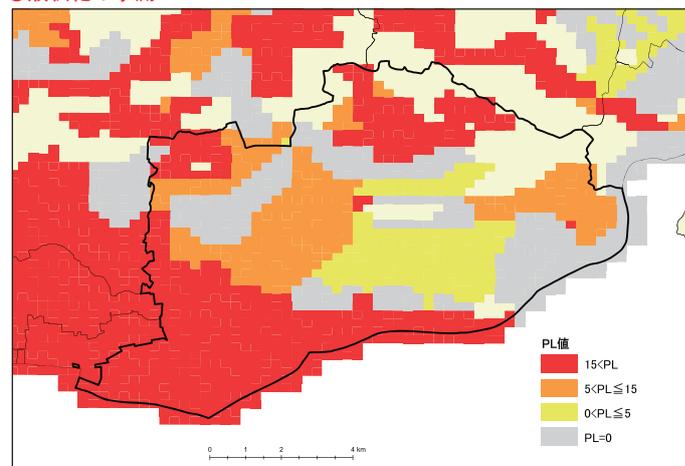
【養老-桑名-四日市断層帯地震 M7.7】養老町から三重県四日市市に及ぶ断層(約57km)

●震度の予測



各務原市は最大で震度6強と予測されています

●液状化の予測

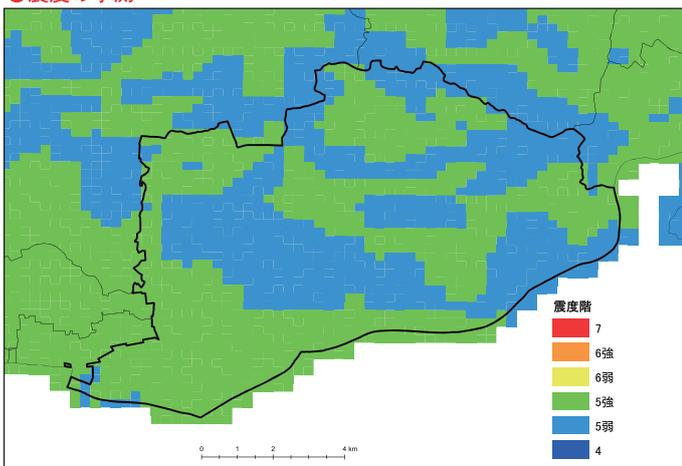


薄クリーム色は粘土質の地盤や岩盤で液状化しない場所です

建物被害		火災(焼失棟数)	死者	負傷者	避難者
揺れ	全壊 786棟 半壊 4,251棟	21棟 ※冬の午後6時発生	48人 ※冬の午前5時発生	918人 ※冬の午前5時発生	10,713人
液状化	1,256棟 急傾斜地 1棟				

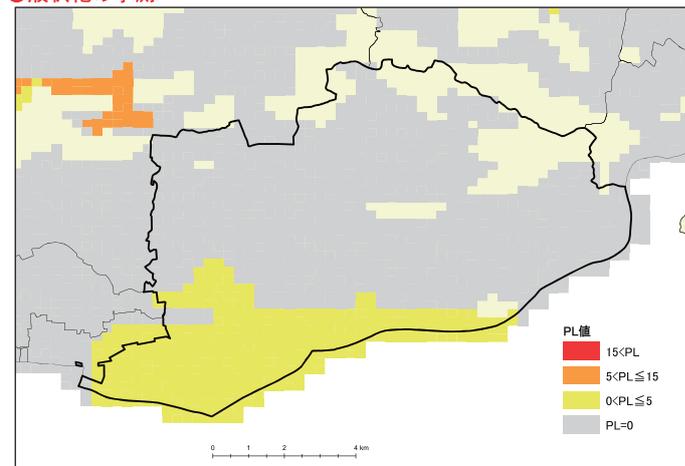
【阿寺断層系地震 M7.9】下呂市から中津川市に及ぶ断層(約70km)

●震度の予測



各務原市は最大で震度5強と予測されています

●液状化の予測



薄クリーム色は粘土質の地盤や岩盤で液状化しない場所です

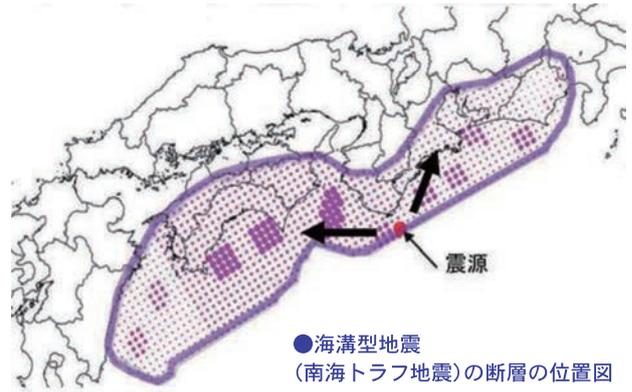
建物被害		火災(焼失棟数)	死者	負傷者	避難者
揺れ	全壊 - 半壊 272棟	-	-	49人 ※冬の午前5時発生	538人
液状化	70棟 107棟				

「液状化」とは 砂質土がゆるく堆積してできた地盤が、地震などの振動を受けることによって液体のような泥水状態になり、建物の傾斜や沈下などの被害を受けるものです。PL値は、地盤の液状化の程度を表す指標です。

15<PL …液状化の危険性が極めて高い。 5<PL≤15 …液状化の危険性が高い。
0<PL≤5 …液状化の危険性は低い。 PL=0 …液状化の危険性はかなり低い。

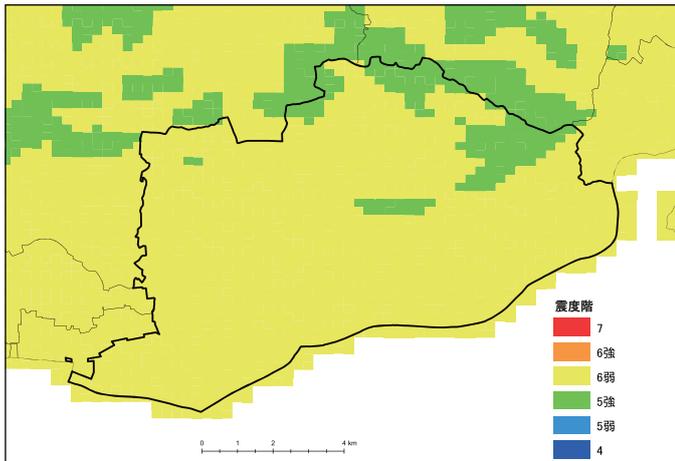
各務原市と南海トラフ地震

東海地震、東南海地震、南海地震が連動して発生すると、強く長い揺れや大津波によって、広い範囲で甚大な被害が予測されています。東日本大震災の発生を受けて、岐阜県ではこれら南海トラフで発生する巨大地震について地震被害想定調査を行いました。その調査結果では、各務原市は**震度6弱**の可能性があるとされています。



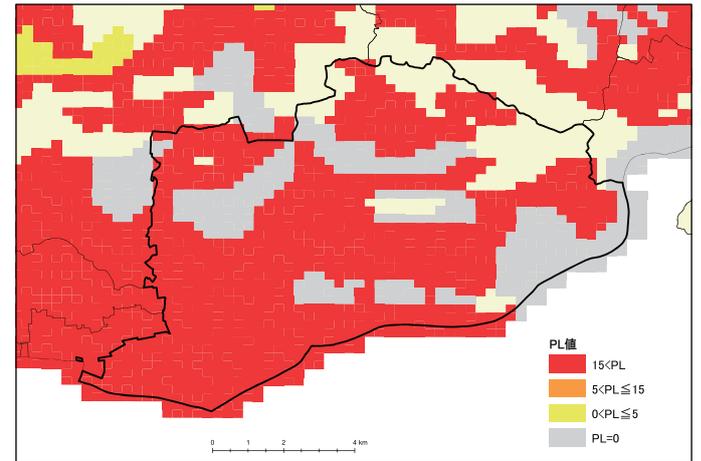
岐阜県 東海・東南海・南海地震等被害想定調査 (平成25年2月)
【南海トラフ巨大地震 M9.0】紀伊半島沖を震源とする。

●震度の予測



各務原市は最大で**震度6弱**と予測されています

●液状化の予測



薄クリーム色は粘土質の地盤や岩盤で液状化しない場所です

建物被害		火災(焼失棟数)	死者	負傷者	避難者
揺れ	全壊 661棟 半壊 4,365棟	19棟 ※冬の午後6時発生	40人 ※冬の午前5時発生	917人 ※冬の午前5時発生	14,487人
液状化	2,347棟				



東海地震、東南海地震、南海地震は、海のプレートが陸のプレートに沈み込み、耐え切れなくなった陸のプレートが跳ね上がって起こる「海溝型地震」です(東日本大震災もこのタイプの地震です)。

3つの巨大地震は、上図に示すように約100～150年周期で、同時あるいは時間的に接近して起こるケースが多いことが分かっています。

国は、南海トラフ地震の今後30年以内の発生確率を70%～80%と公表しています(平成30年1月1日基準)。また、各務原市はこれらの地震で大きな被害が予測される地域として、「南海トラフ地震防災対策推進地域」に指定されています。

南海トラフ地震に備えよう

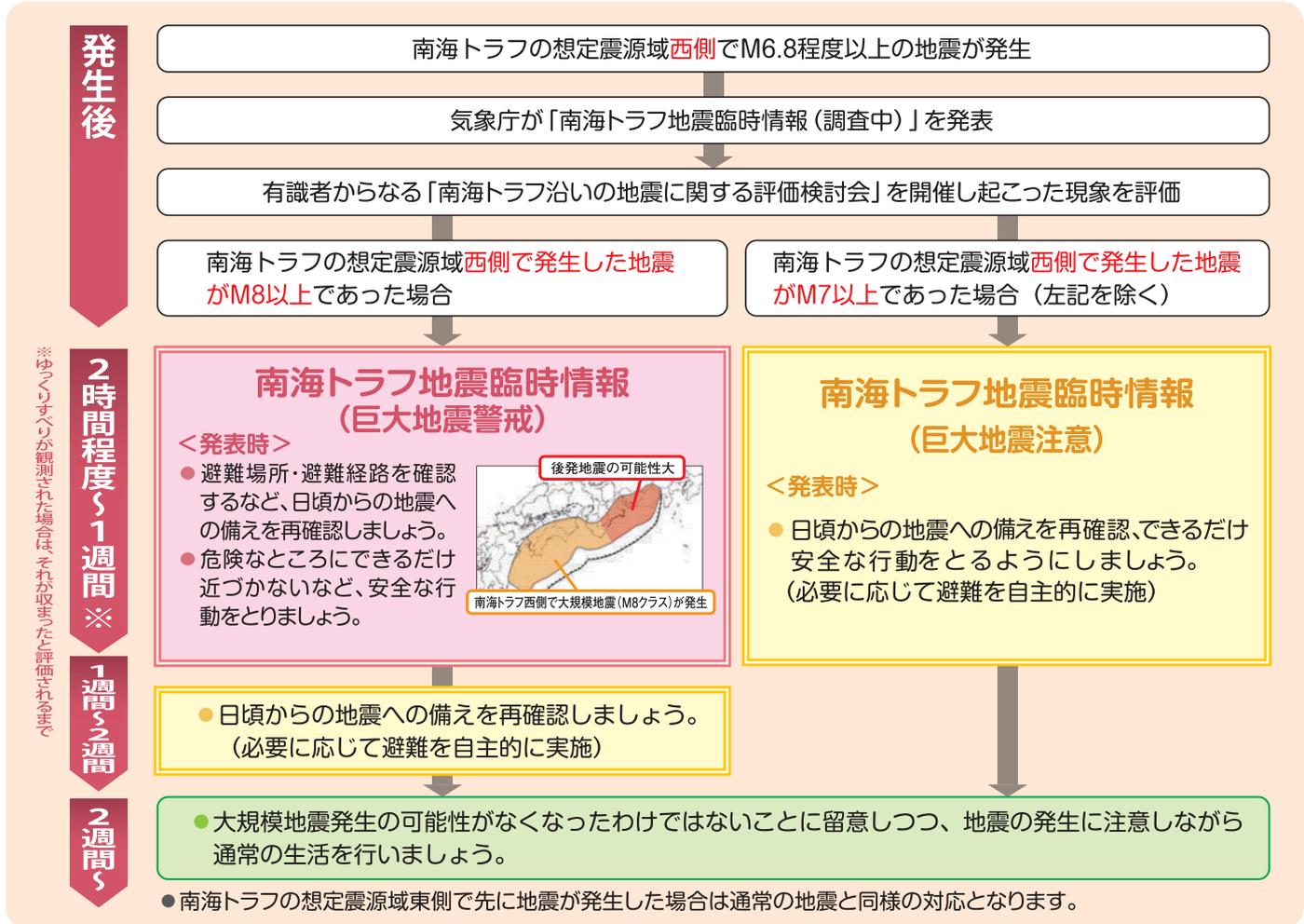
令和元年5月から気象庁による「南海トラフ地震臨時情報」の提供が開始されました。

この情報は、南海トラフの想定震源域内の一部の領域で大規模地震が発生し、残りの領域で後発による大規模地震発生の可能性が高まったと評価された場合に発表されます。



地震は一度では終わらないかも
～時間差で起きる場合も～

地震発生後の防災対策の主な流れ



※岐阜県「迫る地震に備えよう」より作成

震度と揺れの状況

（気象庁震度階級関連解説表より作成）

震度0 人は揺れを感じない。	震度4 電灯などのつり下げ物は大きく揺れる。	震度6弱 固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。
震度1 屋内で静かにしている人の中には揺れをわずかに感じる人がいる。	震度5弱 大半の人が恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。	震度6強 固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる。
震度2 屋内で静かにしている人の大半が、揺れを感じる。	震度5強 物につかまらなさと歩くことが難しい。	震度7 耐震性の低い木造建物は、傾くものや倒れるものが多くなる。
震度3 屋内にいる人のほとんどが揺れを感じる。		

地震発生!そのときに備えシミュレーションを!

地震から命を守る最大のポイントは、日頃の備えと地震発生時の落ち着いた行動です。ケガや火災などの二次災害を引き起こさないためにも、いざという時の行動をシミュレーションしておきましょう。

グラツときたら

揺れがおさまったら

家族の無事を確認したら

地震発生

1~2分

3分

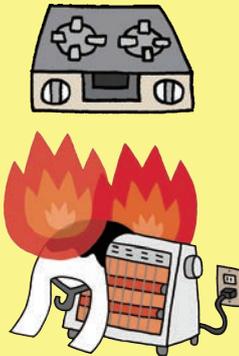
大きな揺れがおさまるまで

- まず第一に、自分の身を守る
- ドアや窓を開けて、逃げ道を確保する
- あわてて外にとび出さない



火元・家族の安全を確認

- 家族の安全を確認する
- 火元を確認する
- 火が出たら落ち着いて消火
- 非常持出袋を準備する



隣近所の無事を確認

- 隣近所の安否を確認
※特に一人暮らしの高齢者、高齢者のみの世帯には積極的に声をかけ、安否を確認
- 余震に注意



こんなとき、どうする?

屋外にいるとき



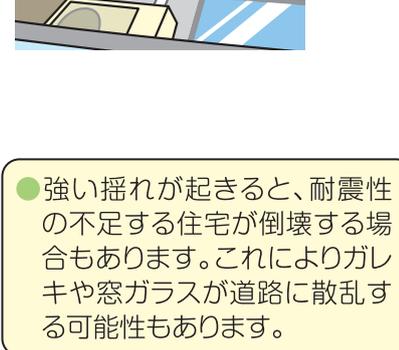
●住宅地の路地にあるブロック塀や石塀は、強い揺れで倒れる危険があります。揺れを感じたら塀から離れましょう。



●屋根瓦や二階建て以上の住宅のバルコニーに置かれているエアコンの室外機、ガーデニング用のプランターなどが落下してきてることがあります。頭の上も注意しましょう。



●電柱や自動販売機も倒れてくる可能性がありますので、そばから離れましょう。



●強い揺れが起きると、耐震性の不足する住宅が倒壊する場合があります。これによりガレキや窓ガラスが道路に散乱する可能性もあります。

緊急地震速報

強い揺れ(震度5弱以上)が始まる数秒から数十秒前に、テレビやラジオ、災害情報スピーカーなどで強い揺れが来ることをお知らせします。**ただし、震源に近い地域では、強い揺れに間に合わないことがあります。**

緊急地震速報を見聞きしたら、**あわてずに身の安全を確保!!**



情報の確認

自主防災組織・避難所を中心に

5分

10分~数時間~3日

避難するときの 注意点

正しい情報を把握・出火防止

- ラジオなどで正しい情報をつかむ
- 出火の防止
⇒ ガス栓を閉め、ブレーカーを切る
- 電話はなるべく使わない
- 家屋倒壊などの危険があれば避難



協力して消火・救出・救護活動

- 地域で協力して消火・救出活動
- 生活必需品は家庭の備蓄でまかなう
- 壊れた家には入らない
- 災害情報・被害情報の収集
- 引き続き余震に警戒する



★動きやすい服装で

ヘルメットや防災ずきんで頭を保護し、靴はひもで締められる運動靴を。非常持出品はリュックサックなどに入れ、両手が使えるように。



★車での避難は控える

車での避難は、交通渋滞を招き緊急車両の通行の妨げになります。特別な場合を除き、徒歩で避難しましょう。



屋内にいるとき



● 突然大きな揺れに襲われたときは、まずは自分の身の安全を守りましょう。



● あわてて屋外に飛び出さないようにしましょう。

● 暗闇では、割れた窓ガラスや照明器具の破片でけがをしやすいので注意をしましょう。



● 棚や棚に乗せてあるものや、テレビなどが落ちてきたりするので、離れて揺れが収まるのを待ちましょう。



● 戸を開けて、出入り口の確保をしましょう。

わが家の地震対策は大丈夫ですか？

地震が発生したときには、まず自分や家族の命を守ることが大切です。しかし、住宅の倒壊や家具の転倒は、最悪の場合、人の命を奪ってしまいます。そのため、日頃から、わが家の地震対策を行いましょう。

住宅の耐震化

阪神・淡路大震災(平成7年)では、亡くなった方の8割以上が建物の倒壊などによる圧死や窒息死でした。特に昭和56年以前の古い耐震基準で建てられた木造住宅に大きな被害が出ました。

地震の被害をできる限り減らすために、わが家の耐震診断を実施し、必要に応じて耐震補強工事を行うことが大切です。

木造住宅耐震診断・耐震補強工事費用助成事業

市では、地震に強い安全なまちづくりを目指して、木造住宅の耐震診断や耐震補強工事の費用助成を行っています。

申し込み方法など詳しい内容につきましては、各務原市役所都市建設部建築指導課 ☎ 058-383-1482 までお問い合わせください。



阪神・淡路大震災で全壊した木造住宅

住宅の周囲の対策

チェック!

☐ 屋根

不安定な屋根のアンテナや屋根瓦は補強しておく。

チェック!

☐ ベランダ

植木鉢などの整理整頓を。落ちる危険がある場所には何も置かない。

チェック!

☐ 窓ガラス

ガラス飛散防止フィルムをはる。

チェック!

☐ プロパンガス

ボンベを鎖でしっかり固定しておく。

チェック!

☐ ブロック塀・門柱

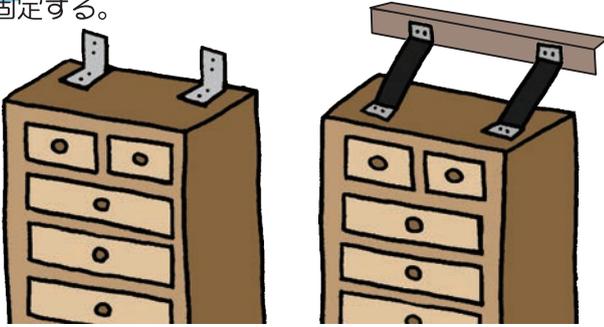
基礎がしっかりしていないもの、中に鉄筋が入っていないもの、ひび割れや鉄筋のさびのあるものは補強する。

家具の転倒・落下防止対策

チェック! □ 金具を利用する

● 転倒防止

L型金具などを使って、家具を壁、柱、鴨居などと固定する。



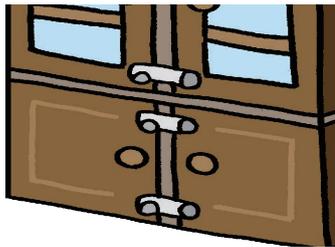
● 重ね留め

重ねた上下の家具を固定し、上の家具の落下を防ぐ。



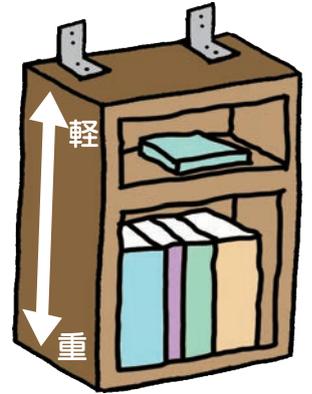
● 扉開放防止・飛び出し防止

扉が開かないようにするとともに、収納物の落下や飛び出しを防ぐため、棚板に滑り止め用のフキン等を敷いたり、飛び出し防止棒を付けると安心です。



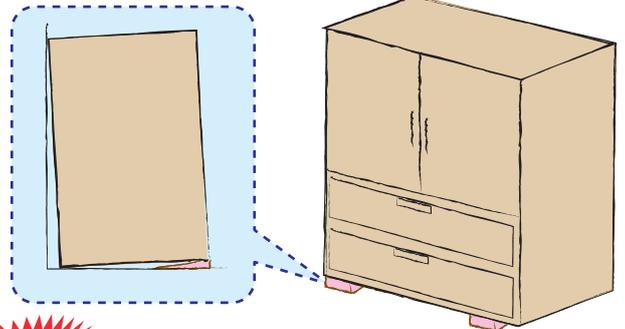
チェック! □ 収納に工夫を

- 重いものは下に軽いものは上に収納する。
- 本棚などは、隙間をブックエンドで固定するなど、なるべく空間を作らない。



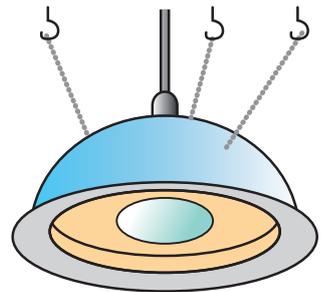
チェック! □ 置き方に工夫を

- 家具の底に板を敷き、壁にもたれ気味に置く。



チェック! □ 照明器具の補強を

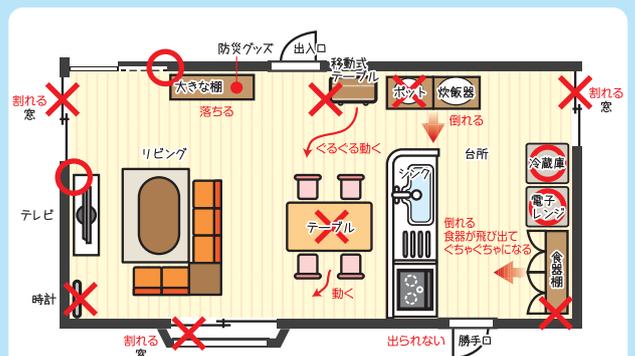
- 吊り下げ式の場合は鎖と金具を使って数箇所留めて補強する。



● 家具の危険チェック

家の中の家具の配置をチェックしてみましょう。

- チェック** □ 部屋の中をよく観察しましょう。壁、出入り口、窓を書きましょう
- チェック** □ ガス台や流し(シンク)の位置を書きましょう
- チェック** □ 食器棚や冷蔵庫などを書きましょう
- チェック** □ テーブルのいすの位置(座る場所)まで書きましょう
- チェック** □ 固定していない家具には×印、固定している家具には○印を書きましょう
- チェック** □ 防災グッズ(非常持出袋)のある場所を書きましょう
- チェック** □ どのような状態になるのか予測を書きましょう



(危険チェック図の一例)

※岐阜県「迫る地震に備えましょう」より作成

集中豪雨に備えよう



近年、集中豪雨や局地的な大雨(いわゆる「ゲリラ豪雨」)による河川のはん濫や土砂崩れ、がけ崩れが増加しています。特にゲリラ豪雨は予測が難しく、急激に河川が増水することもあります。気象情報に十分注意して万全の対策を取るようしましょう。

●短時間で危険な水位

局地的大雨により、神戸市の都賀川が急激に増水(10分間に1.34mも水位が上昇)し、河川敷の公園で水遊びをしていた子どもたちなどが流され、5人が亡くなりました(平成20年)。

●離れた場所の雨でも影響する

台風の影響により木曾川上流で大雨となり、下流部で急激に水位が上昇し、各務原市では流域の地域の一部に「避難勧告」を出しました(平成23年)。

雨の強さと降り方

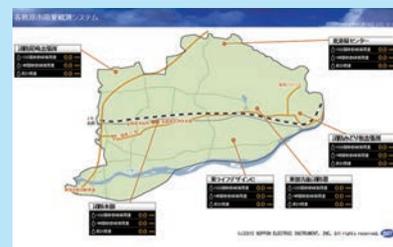
1時間雨量 (mm)	雨の強さ (予報用語)	人の受ける イメージ	人への影響	屋内の様子	屋外の様子	車に乗っていて
10~20	やや強い雨	ザーザーと降る。	地面からの跳ね返りで足元がぬれる。	雨の音で話し声が良く聞き取れない。	地面一面に水たまりができる。	
20~30	強い雨	どしゃ降り。	傘をさしていてもぬれる。	寝ている人の半数くらいが雨に気がつく。		ワイパーを速くしても見づらい。
30~50	激しい雨	バケツをひっくり返したように降る。			道路が川のようになる。	高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じブレーキが効かなくなる。(ハイドロプレーニング現象)
50~80	非常に激しい雨	滝のように降る。(ゴーゴーと降り続く)	傘は全く役に立たなくなる。		水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる。	車の運転は危険。
80~	猛烈な雨	息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる。				

※気象庁提供資料を一部加工

●市内の雨量を確認できます

各務原市では市内に雨量計を設置し、雨量を市のウェブサイトで公開しています。

市内に設置してある国や県の雨量もリンクしていますので、降雨が強まってきたときなど、事前の対策にぜひご活用ください。



台風に備えよう



日本には毎年多数の台風が接近または上陸し、大きな被害をもたらします。台風が接近して災害発生のおそれが高まった場合には、台風情報とあわせて大雨、洪水、暴風などの気象情報が発表されます。事前に発表される情報に十分注意し、被害を最小限に抑えられるよう備えましょう。

●台風の「強さ」の階級分け

階級	最大風速
強い	33m/秒以上～44m/秒未満
非常に強い	44m/秒以上～54m/秒未満
猛烈な	54m/秒以上

●台風の「大きさ」の階級分け

階級	風速 15m/秒以上の半径
(表現しない)	500km未満
大型(大きい)	500km以上～800km未満
超大型 (非常に大きい)	800km以上

風の強さと吹き方

平均風速 (m/s) おおよその時速	風の強さ (予報用語)	人への影響	屋外・樹木の様子	走行中の車	建造物
10～15 ～約50km/h	やや強い風	風に向かって歩きにくくなる。傘がさせない。	樹木全体が揺れ始める。電線が揺れ始める。	道路の吹流しの角度が水平になり、高速運転中では横風に流される感覚を受ける。	樋(とい)が揺れ始める。
15～20 ～約70km/h	強い風	風に向かって歩けなくなり、転倒する人も出る。高所での作業はきわめて危険。	電線が鳴り始める。看板やトタン板が外れ始める。	高速運転中では、横風に流される感覚が大きくなる。	屋根瓦・屋根葺材がはがれるものがある。雨戸やシャッターが揺れる。
20～25 ～約90km/h	非常に強い風	何かにつかまっていけないと立ってられない。飛来物によって負傷するおそれがある。	細い木の幹が折れたり、根の張っていない木が倒れ始める。看板が落下・飛散する。道路標識が傾く。	通常で速度で運転するのが困難になる。	屋根瓦・屋根葺材が飛散するものがある。固定されていないプレハブ小屋が移動、転倒する。ビニールハウスのフィルム(被覆材)が広範囲に破れる。
25～30 ～約110km/h					
30～35 ～約125km/h	猛烈な風	屋外での行動は極めて危険。 	多くの樹木が倒れる。電柱や街灯で倒れるものがある。ブロック壁で倒壊するものがある。	走行中のトラックが横転する。 	固定の不十分な金属屋根の葺材がめくれる。養生の不十分な仮設足場が崩落する。
35～40 ～約140km/h					
40～ 約140km/h～					

※気象庁提供資料を一部加工

●台風接近時の確認

- チェック** 戸締まり 窓や雨戸は風雨が強くなる前に鍵を閉め、必要なら補強を行う。
- チェック** 排水 排水溝や雨樋などを掃除し、水はけをよくしておく。
- チェック** 外回り アンテナや物干し竿などは補強し、犬小屋や植木鉢は室内へ。
- チェック** 室内では 非常持出品を確認。断水に備えて飲料水を準備し、浴槽に水をはる。浸水のおそれが出てきたら、家財道具や寝具などを高い所へ移動。外出は絶対に控える。



竜巻に備えよう



竜巻は、発達した積乱雲に伴って発生する激しい渦巻きです。季節を問わず台風、寒冷前線、低気圧などに伴い発生し、「住宅の屋根がはぎ取られる」「電柱や樹木が倒れる」など甚大な被害をもたらします。

竜巻は、いつどこで発生するか予測が困難な気象現象で、発生すると建物などの被害は防げませんが、自分の身を守るための対策は可能です。

竜巻に関する発表情報

情報発表のタイミング（気象庁より発表）

半日～1日前

「気象情報」発表

「竜巻など激しい突風のおそれ」と明記されます。

竜巻が発生しやすい気象状況かどうか事前に確認

数時間前

「雷注意報」発表

落雷、ひょう等とともに、「竜巻」も明記されます。

外出前に最新の注意報を確認

0～1時間前

「竜巻注意情報」発表

今、まさに竜巻の発生しやすい気象状況になっていることがお知らせされます。

※「竜巻注意情報」は「竜巻」だけではなく、発達した積乱雲に伴って発生する激しい突風（ダウンバースト・ガストフロント）も対象としています。

空の様子に注意し、積乱雲が近づく兆しを感じたら、ただちに身の安全を確保

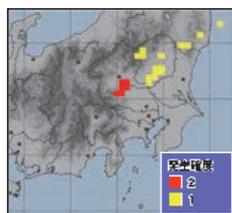
常時（10分毎）

「竜巻発生確度ナウキャスト」

ナウキャストで詳細な領域を把握できます。

戸外では、携帯電話サービスで最新のナウキャストを随時確認

竜巻発生!!



竜巻など激しい突風が発生する可能性が高い領域を、2段階の発生確度で表します。

■ 2	竜巻などの激しい突風が発生する可能性があり注意が必要である。
■ 1	竜巻などの激しい突風が発生する可能性がある。



(P C) <http://www.jma.go.jp/jp/radnowc>
(携帯) http://www.jma.go.jp/jp/bosai_joho/m/radnowc/

竜巻が身近に迫ったら…すぐに身を守るための行動を！

屋外では

- 頑丈な構造物の物陰に入って、身を小さくする。
- 物置や車庫・プレハブ（仮設建築物）の中は**危険**。
- シャッターを閉める。
- 電柱や太い樹木であっても倒壊することがあり、**危険**。

屋内では

- 家の1階の窓のない部屋に移動する。
- 窓やカーテンを閉める。
- 窓から離れる。大きなガラス窓の下や周囲は大変**危険**。
- 丈夫な机やテーブルの下に入るなど、身を小さくして頭を守る。

正しく避難判断をするために

集中豪雨や台風などによって、風水害や土砂災害などの災害が発生するおそれがあるとき、何よりも大切なのは、危険を感じたら自らの判断で避難することです。また、避難する際は、近所の一人暮らしの高齢者などにも声をかけ、近隣で協力することが大切です。

警戒レベルと、とるべき行動

災害発生危険度を直感的に理解し、的確に避難行動ができるようにするため、5段階の警戒レベルを用いて避難に関する情報や防災気象情報等の防災情報が発表されます。

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	避難情報等	参考(令和3年1月時点)	
				避難情報等 (市が発令)	防災気象情報 (気象庁が発表)
警戒 レベル5	災害発生 または切迫	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保 (市が発令)	災害発生情報 (発生を確認したときに発令)	大雨特別警報
~~~~~<警戒レベル4までに必ず避難>~~~~~					
警戒 レベル4	災害の おそれ高い	危険な場所から 全員避難	避難指示 (市が発令)	・避難指示(緊急) ・避難勧告	土砂災害 警戒情報
警戒 レベル3	災害の おそれあり	危険な場所から 高齢者等は避難※	高齢者等避難 (市が発令)	避難準備・ 高齢者等避難開始	大雨警報
警戒 レベル2	気象状況悪化	自らの避難行動を 確認	大雨・洪水注意報 (気象庁が発表)		大雨・洪水 注意報
警戒 レベル1	今後気象状況悪化 のおそれ	災害への心構えを 高める	早期注意情報 (気象庁が発表)		早期注意情報

※ 高齢者等以外の方も危険を感じたら自主的に避難してください。

災害対策基本法の改正法が成立し、施行されるまでの間は、現行法(右表)に従って引き続き運用しますので、最新の情報をご確認ください。

## 警報と注意報

大雨などの「警報」や「注意報」は、市町村ごとに発表されます(ただし、テレビやラジオでは、画面表示や放送時間の都合上、複数の市町村をまとめた地域(※各務原市の場合は、「美濃地方」や「岐阜・西濃」)で放送される場合があります)。



重大な災害が起こるおそれ著しく大きいときに警戒を呼びかけて行う予報です。

大雨特別警報(土砂災害)・大雨特別警報(浸水害)・大雪特別警報・暴風特別警報・暴風雪特別警報・波浪特別警報・高潮特別警報



重大な災害が起こるおそれのあるときに警戒を呼びかけて行う予報です。

大雨警報(土砂災害)・大雨警報(浸水害)・洪水警報・大雪警報・暴風警報・暴風雪警報・波浪警報・高潮警報



災害が起こるおそれのあるときに注意を呼びかけて行う予報です。

大雨注意報・洪水注意報・大雪注意報・強風注意報・風雪注意報・濃霧注意報・雷注意報・乾燥注意報・なだれ注意報・着氷注意報・着雪注意報・融雪注意報・霜注意報・低温注意報・波浪注意報・高潮注意報

# 避難情報を得るために

災害時には市から、防災行政無線やメールなど様々な手段を用いて情報提供を行います。日頃から情報を得る手段を確保し、災害の恐れがあるときは積極的な情報の収集に努めましょう。

## 避難情報の伝達方法

市からの情報は、下図のような経路で住民のみなさんに伝達されます。



災害情報スピーカー



市情報メール  
緊急速報メール



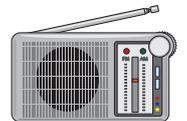
インターネット



広報車



テレビ  
地デジデータ放送



ラジオ

## 情報取得方法

### 情報の入手先

#### 各務原市役所

●各務原市の最新情報を提供  
<https://www.city.kakamigahara.lg.jp/>

#### 岐阜県総合防災ポータル

●県内の防災情報などを提供  
<https://www.pref.gifu.lg.jp/bousai/>

#### 岐阜県川の防災情報

●県内河川の防災情報などを提供  
<http://www.kasen.pref.gifu.lg.jp/>

#### 岐阜県統合型GIS

●県内の様々な情報を地図情報で提供  
<https://gis-gifu.jp/gifu/portal/>

#### リアルタイムレーダー

●全国の雨量情報をリアルタイムで提供  
<https://www.jma.go.jp/jp/realtimerad/>

#### 川の防災情報

●全国の国管理河川の水位などの情報を提供  
<https://www.river.go.jp/>

▼情報メール／各務原市公式LINE 防災などの市内の情報をメールおよびLINEで配信するサービスです。

#### 情報メールの登録方法

次のメールアドレスか右のQRコードから、空メールを送信して登録してください。

メールアドレス: [t-kakamigahara@sg-m.jp](mailto:t-kakamigahara@sg-m.jp)



#### 各務原市公式 LINE

次のIDか右のQRコードから登録してください。

ID: @kakamigahara



# 避難行動判定フローを確認しよう

自らの命は自ら守る意識を持ち、日頃から自宅の災害リスクととるべき行動を確認しておくことが大切です。以下の「避難行動判定フロー」をハザードマップと合わせて確認し、居住する地域の災害リスクや住宅の条件等を考慮したうえで、とるべき行動や適切な避難先を確認してください。

## 避難行動判定フロー

平時に  
確認

### あなたがとるべき避難行動は？

ハザードマップ※で自分の家がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう。

※ハザードマップは浸水や土砂災害が発生するおそれの高い区域を着色した地図です。着色されていないところでも災害が起こる可能性があります。

家がある場所に色が塗られていますか？

いいえ

色が塗られていなくても、周り比べて低い土地や崖のそばなどにお住まいの方は、市からの避難情報を参考に必要に応じて避難してください

はい

災害の危険があるので、原則として、自宅の外に避難が必要です。

例外

ご自身、または、一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか？

いいえ

■ 浸水の危険があっても、次のような場合は自宅に留まり安全確保をすることも可能です。

▶ 洪水により家屋が倒壊、または、崩落してしまうおそれの高い区域の外側である。  
▶ 浸水する深さよりも高いところにいる。  
▶ 浸水しても水・食糧などの備えが十分にあり、水がひくまで我慢できる。

■ 土砂災害の危険があっても、十分堅牢なマンション等の上層階に住んでいる場合は自宅に留まり、安全確保をすることも可能です。

はい

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親族や知人はいますか？

はい

警戒レベル3が出たら、安全な親族や知人宅に避難しましょう。(日頃から相談しておきましょう)

いいえ

警戒レベル3が出たら、市が指定している避難場所に避難しましょう。

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親族や知人はいますか？

はい

警戒レベル4が出たら、安全な親族や知人宅に避難しましょう。(日頃から相談しておきましょう)

いいえ

警戒レベル4が出たら、市が指定している避難場所に避難しましょう。

## 水平避難と垂直避難

災害では早めの避難が重要です。ただし、すでに避難経路が浸水しているなど、危険が間近に迫っている状況での無理な避難行動はできるだけ避けなければなりません。そのような場合は、避難場所への移動(水平避難)だけでなく、近隣ビルの高層階や自宅の2階といった高い場所への移動(垂直避難)を行い、救助を待つという判断も必要です。また、親族や知人などの家も含め、「避難場所以外へ避難(分散避難)」することが、感染症の感染リスクを下げるために有効です。



# 安全に避難するために

いざというときのために、日頃から避難に必要なものを整理し、避難の手順について話し合っておきましょう。また、災害の危険性が想定された場合には、情報を入手して、早めの避難を心がけましょう。

## 避難の心得



### 状況により、すばやく避難しましょう

市から情報が来る前でも、雨の状況などから判断し、避難しましょう。



### 外出中の家族には連絡メモを残しましょう

「どこどこへ避難する」といったようなメモを残しておくといいでしょう。



### 住所、氏名、連絡先などを記載した防災メモを持ちましょう

特に高齢者や子どもは、事前にメモを用意し、身につけて避難しましょう。



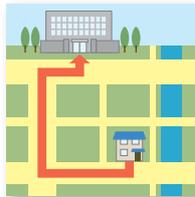
### 集団で助け合いましょう

単独での行動は避け、近所の人たちと集団で決められた場所へ避難しましょう。



### 車での避難は早めにしましょう

車は、約30cmの浸水で走行困難になります。浸水が始まっていたら、車での避難は避けましょう。



### 安全なルートで避難しましょう

川べり、地下歩道などは避け、できるだけ安全な広い道を選びましょう。



### 持ち出し品は最小限に

非常持ち出し品はリュックサックにまとめ、両手が自由に使えるようにしましょう。



### 避難場所では係の人の指示に従いましょう

避難場所に着いたら、住所、氏名を報告しましょう。

## 河川の水位情報

河川の水位が上昇して洪水のおそれがあるとき、避難情報を発令します。避難情報は、各河川で定められた水位の基準に達するなどの状況から判断し、発令します。

堤防	基準水位	避難情報の種類等	河川名／基準観測所							
			木曽川		長良川	新境川	境川	大寺川		
			今渡	犬山	笠松	芥見	新那加橋	馬橋	鷺沼市駅	
	氾濫の発生	緊急安全確保								
	氾濫危険水位	避難指示の目安	11.5	12.2	13.6	7.3	3.7	10.6	—	
	避難判断水位	高齢者等避難の目安	11.1	11.6	13.4	7.0	3.3	10.3	-1.6	
	氾濫注意水位	水防団が出動する目安になる水位	5.5	9.2	10.4	5.0	2.8	10.2	—	
	水防団待機水位	水防団が準備する目安になる水位	4.0	5.8	7.6	4.0	2.4	10.0	—	
	ふだんの水位									

単位 (m)

# 各務原市洪水ハザードマップ

「各務原市洪水ハザードマップ」は、各務原市内に影響がある、木曾川・長良川・境川・新境川・大安寺川・岩地川の氾濫に備えて、市民がすばやく安全に避難することを主な目的に、浸水の想定される区域と程度、避難場所や避難所などの情報を地図上に示したものです。

大雨時の浸水害に備え、避難場所等の確認や日ごろの準備のためにご活用ください。  
※避難場所と避難所の違いは P27 を参照ください。



## 注意事項

- ①洪水ハザードマップは想定する降雨量の違いから、以下の2種類のマップが存在します。
  - 計画規模降雨  
河川整備にあたり洪水防御の目標となる計画降雨により河川が氾濫した場合等を想定
  - 想定最大規模降雨  
想定し得る最大規模の降雨により河川が氾濫した場合等を想定
- ②洪水ハザードマップの浸水想定区域はシミュレーションにより求めたものであり、支川の氾濫、想定を上回る降雨、内水による氾濫、土石流の発生、流木による河道閉塞（川の流れがせき止められること）などによる被害の拡大については考慮していません。そのため、浸水想定区域として表示されていない区域で洪水が発生する場合、あるいは想定水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

## 洪水ハザードマップで確認しよう！

### Step 1

- マップで自分の家の位置を確認し、印をつけましょう。
- 自分の家やその周辺、地域にどのような水害の危険があるか知っておきましょう。

### Step 2

- マップで自分の家から近い避難場所を確認しておきましょう。
- 避難場所は浸水しないか、浸水する場合は何階から使えるか確認しましょう。
- 万一途中で家族が離れ離れになった時のために、集合場所を決めておきましょう。

### Step 3

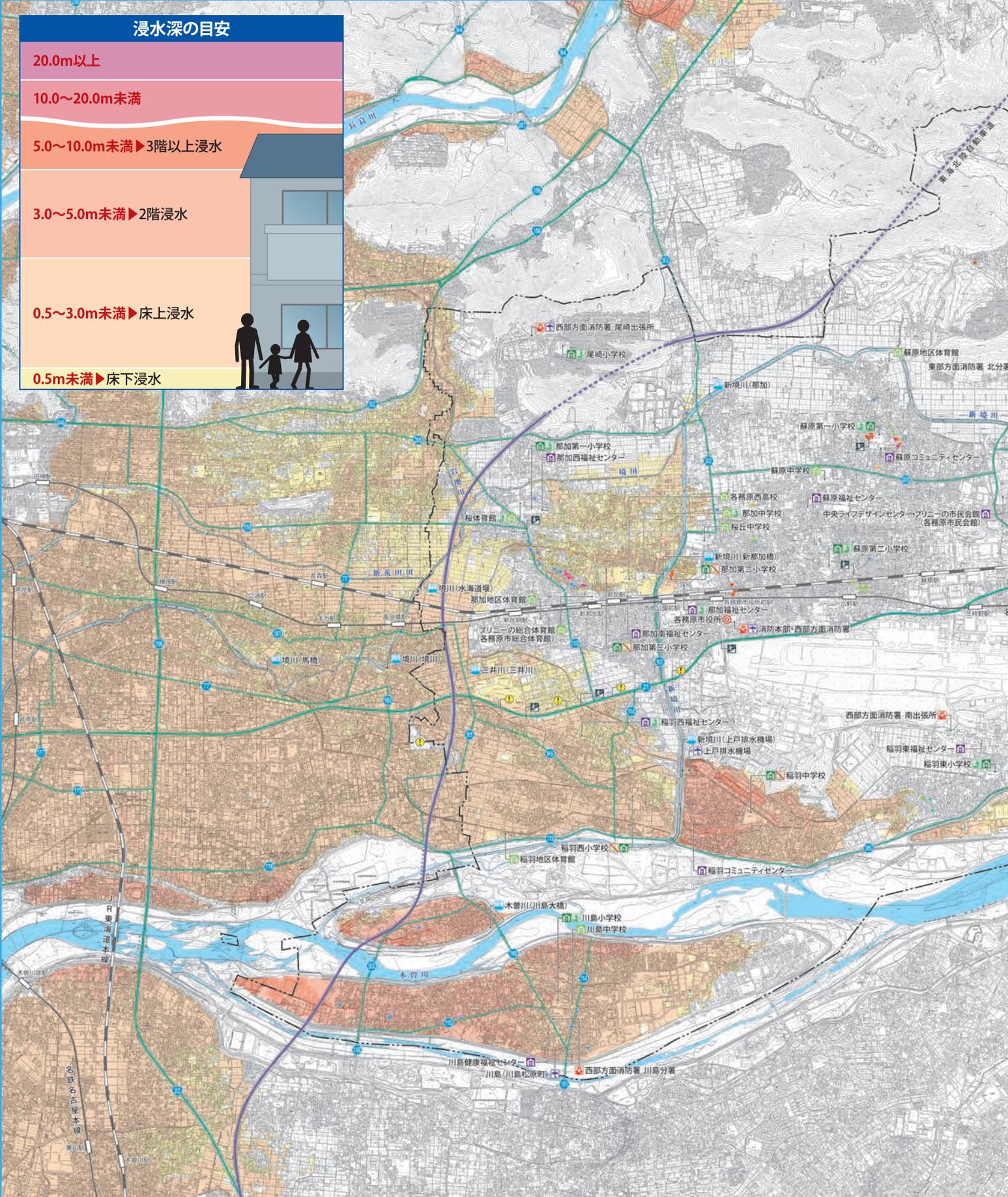
- 実際に避難場所まで歩いてみて、安全な避難ルートを確認しておきましょう。
- ルート沿いの危険箇所（地下道など水没する危険がある箇所など）を調べておきましょう。
- 夜間や浸水時でも安全に避難できるよう、できるだけ目印（電柱、ガードレール、標識など）のある道路を選びましょう。
- 地域においても、住民同士で情報を出し合いながら、避難ルートを考えましょう。

# 洪水 ハザードマップ

計画規模降雨 ☞ P15 参照

浸水深の目安

- 20.0m以上
- 10.0~20.0m未満
- 5.0~10.0m未満 ▶ 3階以上浸水
- 3.0~5.0m未満 ▶ 2階浸水
- 0.5~3.0m未満 ▶ 床上浸水
- 0.5m未満 ▶ 床下浸水



- この洪水ハザードマップは、国土交通省（木曾川・長良川下流）及び岐阜県（長良川上流・境川・新境川・大安寺川・岩地川）の浸水想定区域図を重ね合わせ、最大となる浸水の深さを示したものです。
- この洪水ハザードマップに示す浸水想定区域は、河川整備にあたり洪水防御の目標となる計画降雨により河川が氾濫した場合等を想定したものです。
- 浸水の着色がされていない場所でも浸水が発生する可能性や、実際の浸水深と異なる場合がありますので、十分注意してください。
- 浸水想定区域は、右の条件に基づいて解析されています。

### 浸水想定解析条件

河川名	想定雨量	発行元
木曾川	2日間総雨量295mm	国土交通省
長良川下流	12時間総雨量243mm	
長良川上流	2日間総雨量366mm	岐阜県
境川・新荒田川	9時間総雨量240mm	
新境川	9時間総雨量206mm	
大安寺川	24時間総雨量248mm	
岩地川	1時間雨量102mm	



### 施設等凡例

- 一次避難所
  - 二次避難所
  - 福祉避難所（一次）
  - 指定緊急避難場所（洪水時使用可能）
  - 指定緊急避難場所（洪水時使用不可）
  - 市役所
  - 警察署
  - 消防署
  - 雨量観測所
  - 水位観測所
  - 地下歩道
  - アンダーパス
  - 国道・県道
  - 高速道路
  - JR
  - 名鉄
- ※破線はトンネル部

### 浸水実績

	床下浸水	平成20年8月28日～29日
	床上浸水	（最大時間雨量 約53mm）
	床下浸水	平成23年8月23日
	床上浸水	（最大時間雨量 約77mm）
	床下浸水	平成25年8月5日（最大時間雨量 約60mm）
	床上浸水	平成26年8月5日（最大時間雨量 約48mm）
	床下浸水	平成30年7月7日（最大時間雨量 約50mm）
	床上浸水	令和2年7月8日（最大時間雨量 約39mm）

### 浸水想定区域

- 20.0m以上
- 10.0～20.0m未満
- 5.0～10.0m未満
- 3.0～5.0m未満
- 0.5～3.0m未満
- 0.5m未満



各務原市

各務原市全域

# 洪水ハザードマップ

想定最大規模降雨



P15 参照

## 浸水深の目安

20.0m以上

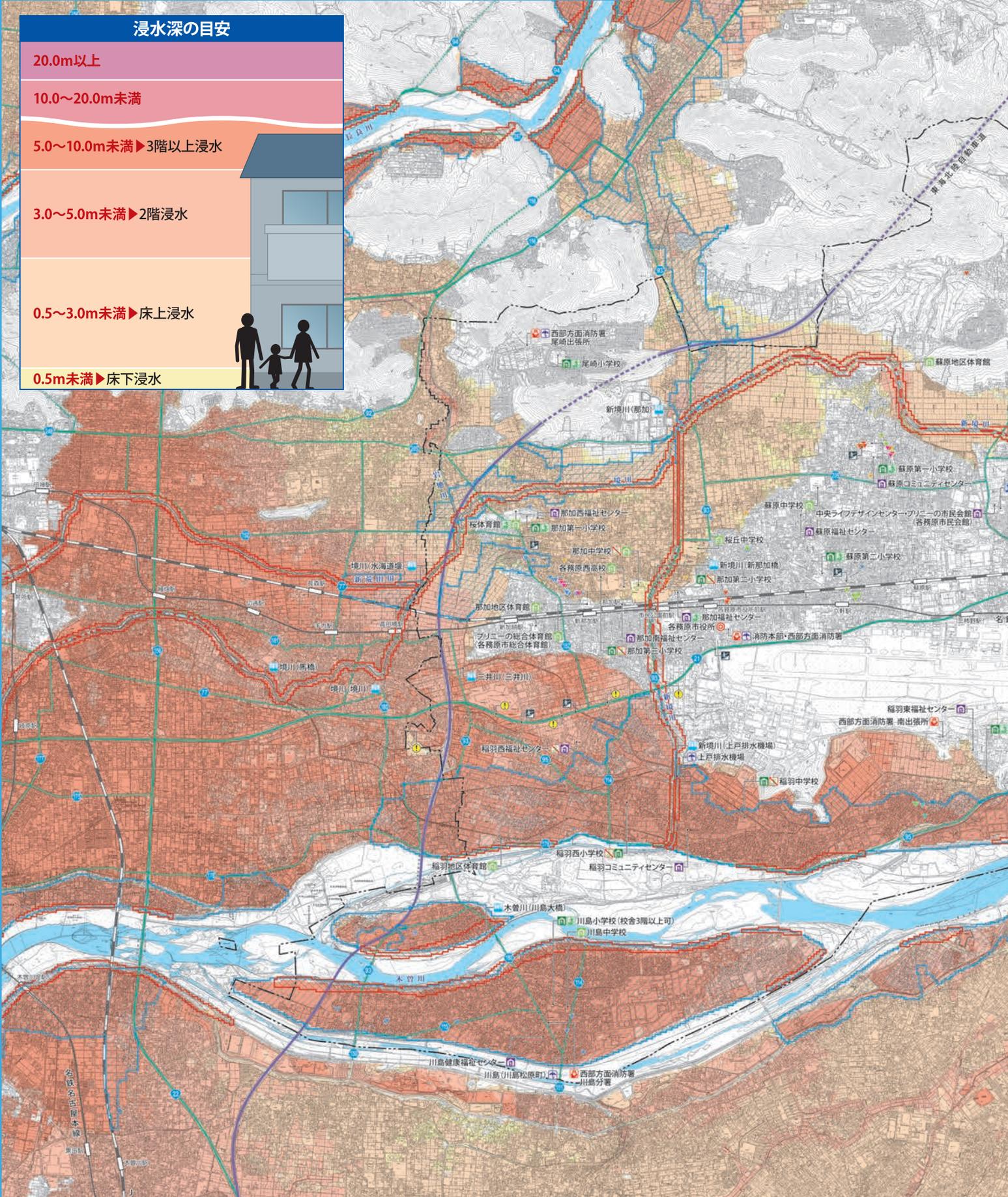
10.0~20.0m未満

5.0~10.0m未満 ▶ 3階以上浸水

3.0~5.0m未満 ▶ 2階浸水

0.5~3.0m未満 ▶ 床上浸水

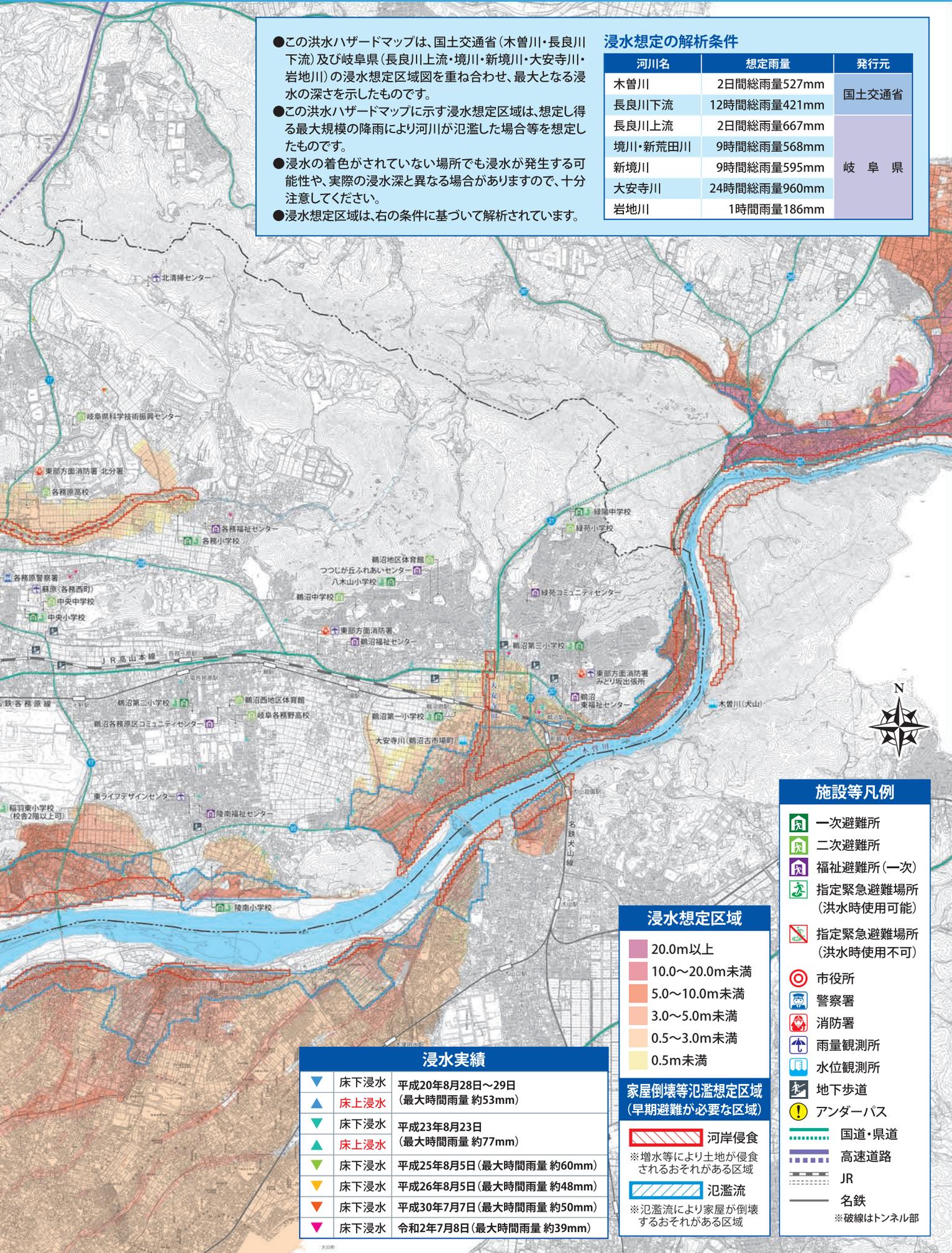
0.5m未満 ▶ 床下浸水



- この洪水ハザードマップは、国土交通省（木曾川・長良川下流）及び岐阜県（長良川上流・境川・新境川・大安寺川・岩地川）の浸水想定区域図を重ね合わせ、最大となる浸水の深さを示したものです。
- この洪水ハザードマップに示す浸水想定区域は、想定し得る最大規模の降雨により河川が氾濫した場合等を想定したものです。
- 浸水の着色がされていない場所でも浸水が発生する可能性や、実際の浸水深と異なる場合がありますので、十分注意してください。
- 浸水想定区域は、右の条件に基づいて解析されています。

### 浸水想定解析条件

河川名	想定雨量	発行元
木曾川	2日間総雨量527mm	国土交通省
長良川下流	12時間総雨量421mm	
長良川上流	2日間総雨量667mm	岐阜県
境川・新荒田川	9時間総雨量568mm	
新境川	9時間総雨量595mm	
大安寺川	24時間総雨量960mm	
岩地川	1時間雨量186mm	



### 施設等凡例

- 一次避難所
- 二次避難所
- 福祉避難所（一次）
- 指定緊急避難場所（洪水時使用可能）
- 指定緊急避難場所（洪水時使用不可）
- 市役所
- 警察署
- 消防署
- 雨量観測所
- 水位観測所
- 地下歩道
- アンダーパス
- 国道・県道
- 高速道路
- JR
- 名鉄
- ※破線はトンネル部

### 浸水想定区域

- 20.0m以上
- 10.0～20.0m未滿
- 5.0～10.0m未滿
- 3.0～5.0m未滿
- 0.5～3.0m未滿
- 0.5m未滿

### 家屋倒壊等氾濫想定区域（早期避難が必要な区域）

- 河岸侵食  
※増水等により土地が侵食されるおそれがある区域
- 氾濫流  
※氾濫流により家屋が倒壊するおそれがある区域

### 浸水実績

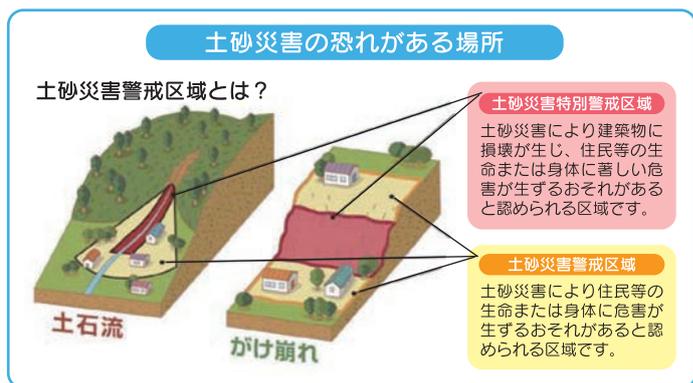
	床下浸水	平成20年8月28日～29日 (最大時間雨量 約53mm)
	床上浸水	
	床下浸水	平成23年8月23日 (最大時間雨量 約77mm)
	床上浸水	
	床下浸水	平成25年8月5日(最大時間雨量 約60mm)
	床下浸水	平成26年8月5日(最大時間雨量 約48mm)
	床下浸水	平成30年7月7日(最大時間雨量 約50mm)
	床下浸水	令和2年7月8日(最大時間雨量 約39mm)

# 土砂災害に備えよう

各務原市内には、がけ崩れや土石流の被害が発生するおそれのある「土砂災害特別警戒区域」「土砂災害警戒区域」があります。土砂災害から命を守るためには、気象情報に注意するとともに、異変を感じたら早めに避難することが大切です。

## ●土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン) 土砂災害警戒区域(イエローゾーン)とは

岐阜県では、土砂災害防止法に基づき、土砂災害特別警戒区域・土砂災害警戒区域の指定、公表を進めています。市内の指定区域は、22ページの「土砂災害ハザードマップ(全域版)」でご確認ください。



## 土砂災害の種類と前兆現象

下記のような土砂災害の前兆現象が見られたら、早めに避難しましょう。

災害発生前の時間の目安	土砂災害の種類と前兆現象	
	土石流 土砂を含む水が河川や溪流を一気に流下する現象 	がけ崩れ 斜面上の土砂が瞬時に崩落する現象 
災害発生2～3時間前に多い現象	・流水の異常な濁りが見られる。	・湧水量の増加が見られる。 ・がけの表面を水が流れている。
災害発生1～2時間前に多い現象	・溪流内で転石の音がする。 ・流木が発生している。	・小石がパラパラ落下している。 ・新たな湧水が発生している。 ・湧水に濁りが見られる。
災害発生直前に多い現象	・土臭いにおいがする。 ・地鳴りがする。 ・流水の急激な濁りが見られる。 ・溪流の水位が激減している。	・湧水が止まる。 ・斜面に亀裂、変形が発生している。 ・小石がポロポロ落下している。 ・地鳴りがする。

※土石流、がけ崩れの他に「地すべり」(ゆるやかな斜面において、地中の粘土層などの滑りやすい面が地下水などの影響で、ゆっくりと動き出す現象)がありますが、各務原市では該当する危険区域はありません。

## 土砂災害から身を守るポイント

### 長雨や豪雨に注意

1時間に20ミリ以上又は降り始めからの降雨量が100ミリ以上になった時は土砂災害のおそれがあるので警戒しましょう。



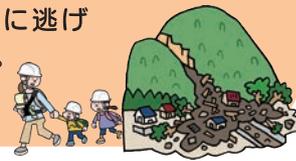
### 早めに避難

「土砂災害警戒情報」が発表されたり、土砂災害の前兆現象が見られたら、速やかに避難しましょう。



### 土石流に直面したときの逃げ方

土石流のスピードは、時速20～40キロメートルととても速いので、土砂の流れる方向に対して直角に逃げましょう。



### 「土砂災害警戒情報」とは？

「土砂災害警戒情報」は、大雨警報の発表中に、土砂災害発生の危険度がさらに高まったときに、岐阜県と岐阜地方気象台が共同で発表する情報で、避難の判断材料となる重要な情報です。

# ため池による災害に備えよう

ため池は、農業用水の水源として利用されるかんがい機能の他、洪水調整機能も有しています。しかし、破堤により水害をおこす危険性を併せ持っています。

市では、地震が発生するという最悪の事態を想定し、ため池決壊による浸水被害の想定と、避難対策等の情報を分かりやすく住民の皆さんに提供することを目的にハザードマップを作成しました。詳細は24ページを参考にしてください。

浸水の発生しやすい場所や状況を日頃から把握し、危険を感じたら自主的避難を心がけましょう。

## こんなときには要注意

### 大雨のとき

大雨のとき、ため池の水位が上昇し堤防を乗り越えた水の勢いによって堤防が侵食され、決壊することがあります。

竹や流木が洪水吐の断面を閉塞させると、堤防を越流しやすくなり、侵食・崩壊の危険性は、いっそう高くなります。



### 大地震のとき

大地震のときに、ため池の堤防が異常な力を受け亀裂が生じることや、地盤の液状化により、決壊する危険性があります。

比較的小さな地震でも、堤防の内部に生じた亀裂などにより強度が低下し、水圧に耐え切れず決壊に至ることがありますので、注意が必要です。



## ハザードマップの地域版

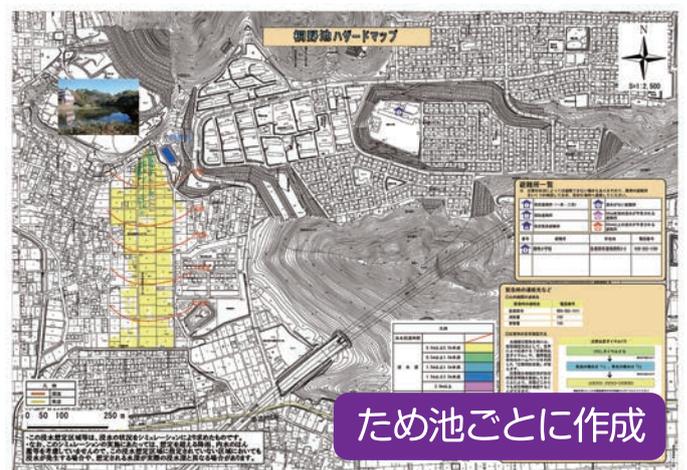
全域版のハザードマップでは各地域の情報が分かりにくいことがあります。

そこで、地域ごとに拡大したハザードマップも用意しております。これらは市のホームページに掲載しています。

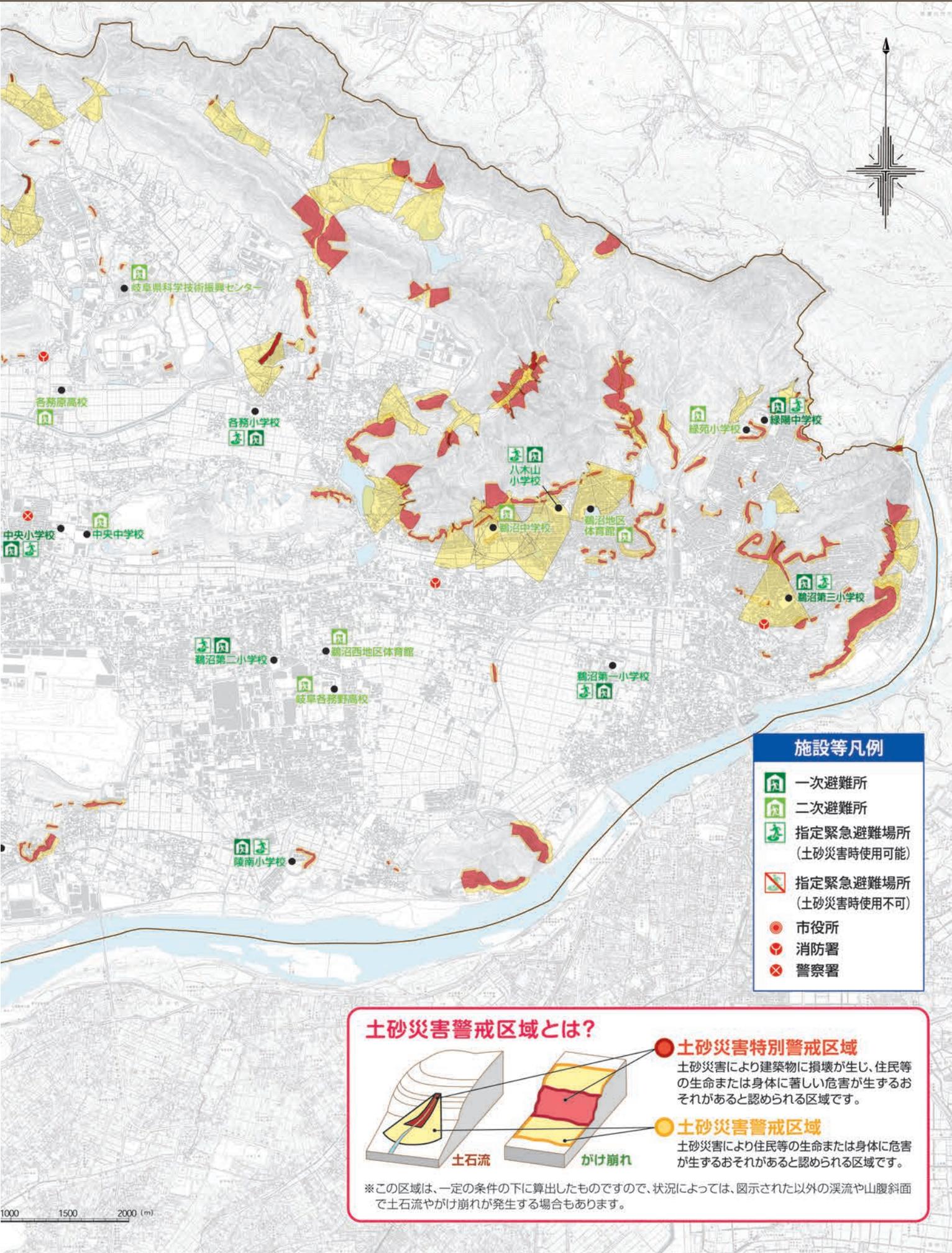
### ～土砂災害ハザードマップ～



### ～ため池ハザードマップ～



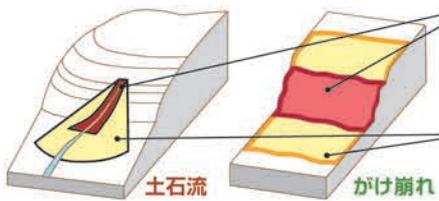




**施設等凡例**

-  一次避難所
-  二次避難所
-  指定緊急避難場所  
(土砂災害時使用可能)
-  指定緊急避難場所  
(土砂災害時使用不可)
-  市役所
-  消防署
-  警察署

**土砂災害警戒区域とは？**

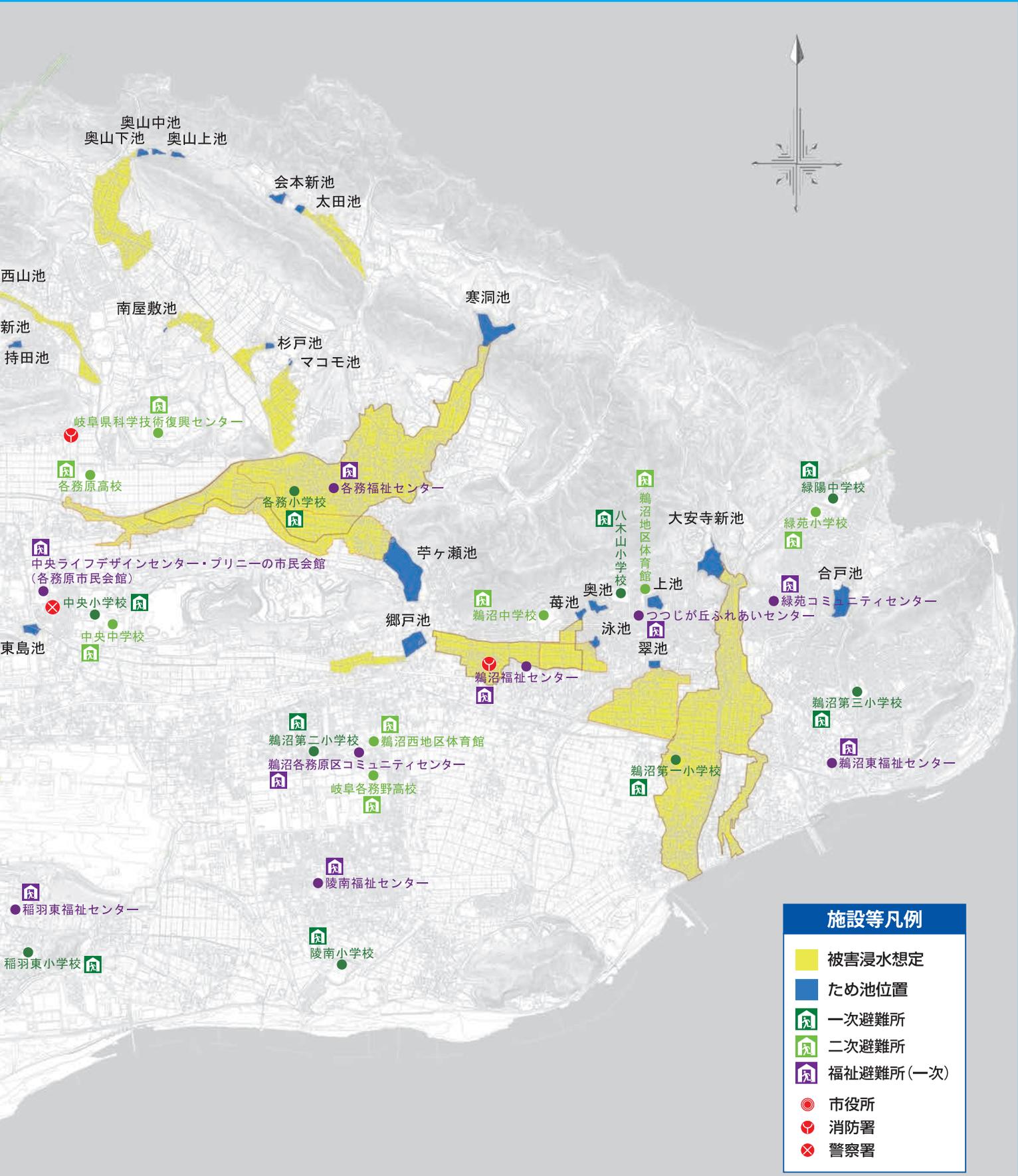


-  **土砂災害特別警戒区域**  
土砂災害により建築物に損壊が生じ、住民等の生命または身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる区域です。
-  **土砂災害警戒区域**  
土砂災害により住民等の生命または身体に危害が生ずるおそれがあると認められる区域です。

※この区域は、一定の条件の下に算出したものですので、状況によっては、図示された以外の渓流や山腹斜面で土石流やがけ崩れが発生する場合があります。

0 1500 2000 (m)





施設等凡例	
	被害浸水想定
	ため池位置
	一次避難所
	二次避難所
	福祉避難所(一次)
	市役所
	消防署
	警察署

※被害浸水想定区域の中には、2つのため池による区域が重なる場所も存在します。  
 そのような区域については、どちらのため池により浸水被害が発生する可能性があるのかを  
 明確にするため、赤色および茶色の線でそれぞれのため池の被害浸水想定区域を图示しています。

# 指定避難所一覧

## 一次避難所

災害によって生活する場所がない場合や、避難が長時間におよび宿泊する必要がある場合に開設される避難所です。緑苑小学校を除く市内の16校の小学校および稲羽中学校、緑陽中学校が指定されています。

施設名	所在地	指定緊急避難場所	洪水発生時の施設使用可否		土砂災害発生時の施設使用可否
			計画規模降雨	想定最大規模降雨	
那加第一小学校	那加手力町22-5	○	○	○	×
那加第二小学校	那加雲雀町1	○	×	×	○
那加第三小学校	那加東垂町1-1	○	×	×	○
尾崎小学校	尾崎南町3-2	○	○	○	○
稲羽西小学校	大佐野町1-233	○	×	×	○
稲羽東小学校	前渡西町1393	○	○	校舎2階以上	○
川島小学校	川島河田町1041-3	○	○	校舎3階以上	○
鵜沼第一小学校	鵜沼西町4-179	○	○	○	○
鵜沼第二小学校	鵜沼各務原町2-260	○	○	○	○
鵜沼第三小学校	新鵜沼台4-1	○	○	○	○
各務小学校	各務おがせ町4-7	○	○	○	○
八木山小学校	つつじが丘1-1	○	○	○	○
陵南小学校	鵜沼大伊木町4-425	○	○	○	○
蘇原第一小学校	蘇原野口町1-1	○	○	○	○
蘇原第二小学校	蘇原沢上町1-19	○	○	○	○
中央小学校	各務西町4-302	○	○	○	○
稲羽中学校	上戸町5-40	○	×	×	○
緑陽中学校	緑苑北1-4	○	○	○	○

## 二次避難所

一次避難所だけでは対応できない大規模災害が発生したときに開設される避難所です。おもに市内の中学校、地区体育館、県立高校が指定されています。

施設名	所在地	指定緊急避難場所	洪水発生時の施設使用可否		土砂災害発生時の施設使用可否
			計画規模降雨	想定最大規模降雨	
緑苑小学校	緑苑北1-26		—	—	—
那加中学校	那加東垂町48	○	○	×	○
桜丘中学校	那加不動丘1-77		—	—	—
川島中学校	川島河田町1028-1		—	—	—
鵜沼中学校	松が丘2-100		—	—	—
蘇原中学校	蘇原青雲町1-10		—	—	—
中央中学校	各務西町4-358-1		—	—	—
各務原高校	蘇原新生町2-63		—	—	—
岐阜各務野高校	鵜沼各務原町8-7-2		—	—	—
各務原西高校	那加東垂町24-1		—	—	—
プリニーの総合体育館(各務原市総合体育館)	那加太平町2-100		—	—	—

※施設使用可否の項目については、指定緊急避難場所として使用する場合の使用の可否を示すものであり、表に「—」が記載されている施設は、指定緊急避難場所に該当していないことを表しています。

## 二次避難所

施設名	所在地	指定緊急避難場所	洪水発生時の施設使用可否		土砂災害発生時の施設使用可否
			計画規模降雨	想定最大規模降雨	
那加地区体育館	那加新加納町2225		—	—	—
稲羽地区体育館	神置町3-327		—	—	—
鵜沼地区体育館	つつじが丘4-138		—	—	—
鵜沼西地区体育館	鵜沼各務原町6-7		—	—	—
蘇原地区体育館	蘇原古市場町5-2		—	—	—
桜体育館	那加手力町41	○	○	○	○
岐阜県科学技術振興センター	テクノプラザ1-1		—	—	—

## 福祉避難所(一次)

避難所での生活において、特別な配慮を要する方の避難所で、一次避難所での避難生活が困難な方が、必要に応じて福祉避難所(一次)に移動します。

施設名	所在地	指定緊急避難場所	洪水発生時の施設使用可否		土砂災害発生時の施設使用可否
			計画規模降雨	想定最大規模降雨	
那加福祉センター	那加雲雀町15	○	○	○	○
那加西福祉センター	那加手力町60		—	—	—
那加南福祉センター	那加東垂町121		—	—	—
稲羽コミュニティセンター	上戸町3-324		—	—	—
稲羽西福祉センター	小佐野町3-205	○	○	×	○
稲羽東福祉センター	前渡北町2-34		—	—	—
川島健康福祉センター	川島松原町405-5		—	—	—
鵜沼福祉センター	鵜沼羽場町1-217		—	—	—
鵜沼東福祉センター	鵜沼山崎町4-8		—	—	—
各務福祉センター	各務おがせ町5-2-2		—	—	—
陵南福祉センター	鵜沼朝日町2-384-1		—	—	—
蘇原福祉センター	蘇原吉新町2-16		—	—	—
蘇原コミュニティセンター	蘇原野口町1-1-3		—	—	—
鵜沼各務原区コミュニティセンター	鵜沼各務原町6-2-3		—	—	—
緑苑コミュニティセンター	緑苑南1-1-3		—	—	—
つつじが丘ふれあいセンター	つつじが丘4-137		—	—	—
中央ライフデザインセンター・ プリニーの市民会館(各務原市民会館)	蘇原中央町2-1-8		—	—	—

### 指定避難所

災害により住宅を失った場合等において、一定期間避難生活をする施設で、一次避難所・二次避難所・福祉避難所があります。

### 指定緊急避難場所

災害の危機から命を守るために、緊急的に避難する施設です。洪水や土砂災害の危険がある場合は、こちらの施設から開設されます。

実際の災害時には、どの施設が避難場所として開設されるのか、市から情報を発信しますので、情報の伝達経路や情報の入手先を確認してください。

# 地域の防災対策(自主防災組織の活動)

大地震のような災害時には、交通網の寸断、同時多発の火災、けが人の対応などで、すぐには消防や警察などの救助救援は期待できません。

災害発生直後は、地域による助け合いが必要不可欠です。自治会を中心に「自主防災組織」を結成し、日頃から防災講座の受講や防災訓練の実施に積極的に取り組みましょう。

## 【平常時の活動】

### ○防災講座の受講

★地震や水害等をテーマに、市職員による「出前講座」を実施しています。

### ○地域内の防災点検

### ○家庭内の安全点検

### ○要配慮者の把握

### ○自主防災訓練の実施



自治会防災マップの活用



自治会による災害図上訓練の様子

## あなたの持っている力を地域防災で活かしましょう!

地域には色々な技術(免許、資格、仕事、特技、趣味など)や道具を持った人、地域のことを熟知している人など様々な人たちがいます。災害時にはそういった技術、道具、知識などが役に立ちます。いざというときに協力できることを、地域で話し合っておきましょう。

- 労力や時間を提供**：避難所や地域での清掃、配給、炊き出しなど
- 物資や資機材を提供**：救援物資、ジャッキ、パール、重機などの提供
- 場所を提供**：一時の避難場所、物資を保管する倉庫、駐車場などの提供
- 技術や知恵を提供**：医療等の専門知識、資機材の使い方などノウハウの提供
- 情報通信ができる**：インターネットなど必要な情報のやりとり
- その他**：レクリエーションの指導、子どもの世話など



## 【災害時の活動(一例)】

- ・**消 火 班**……出火防止・初期消火活動(延焼の防止)
- ・**要配慮者支援班**……要配慮者の安否確認、避難補助
- ・**救 出 救 護 班**……負傷者の救出、応急手当、搬送
- ・**避 難 誘 導 班**……住民の避難誘導
- ・**情 報 食 料 班**……災害情報の収集・伝達、水や食料の配分、炊き出しなどの給食・給水活動



## 消防団に参加しましょう!

消防団は、消防本部や消防署と同様、消防組織法に基づき、市町村に設置される消防機関です。地域における消防防災のリーダーとして、平常時・非常時を問わずその地域に密着し、住民の安心と安全を守るという重要な役割を担っています。



# 要配慮者を支援しよう

要配慮者とは、高齢者、障がい者、外国人など、災害から自分の身を守るために安全な場所に避難するなどの災害時の行動を取るのに支援を必要とする人たちです。過去の災害では、高齢者が被害者の中で高い割合を占めています。

災害による被害を減らすために、地域の防災活動において、要配慮者の支援体制づくりが重要な課題となっています。

## 具体的な支援体制を決める

避難時や被災後の支援方法・体制を具体的に決めておく。一人の要配慮者に対し、複数の住民による支援体制を組む。



## コミュニケーションを活発に

要配慮者以外の人に、要配慮者支援の重要性を認識してもらう。要配慮者を交えたコミュニケーションの場を持ち、住民の意識啓発を。



## 要配慮者のための防災点検

避難路は車椅子で通れるか、耳や目の不自由な人達へ避難を伝える方法はあるかなど要配慮者に対応した取り組みを進める。



## 防災講座や防災訓練の実施

初期消火や応急手当・避難など、要配慮者も参加できる防災講座や防災訓練を実施する。



## 避難支援のポイント

### 高齢者・病人など

- 複数の人間で対応する。
- 緊急のときは、おぶって避難する。



### 肢体の不自由な人

- 障がいに合わせた誘導方法を確認する。
- 車椅子の場合、階段は必ず3人以上で援助を。上りは前向き、下りは後ろ向きで移動。



### 目の不自由な人

- 「お手伝いしましょうか」などと、まず声をかける。
- 誘導するときは、白杖を持ったほうの手を取らない。ひじのあたりに軽く触れてもらい、半歩くらい前をゆっくりと。



### 耳の不自由な人

- 話すときは近くで相手に顔を向け、口は大きくはっきり動かして話す。
- わからないようであれば、紙とペンで筆談を。手のひらに指先で字を書いて筆談することも有効。



# ペットとの避難について

もしも災害が発生したら、ペットを守れるのは飼い主だけです。過去の災害では、飼い主と離れ離れになってしまい、多くの放浪するペットが生まれました。大切なペットといつも一緒にいるために、日頃から準備しておくことが大切です。

また、避難所に避難することになったら、ペットも一緒に避難します。避難が可能な避難所は一次避難所となる小中学校です。



## 避難所での注意事項

- 避難所においては、動物が苦手な方やアレルギーをお持ちの方もみえるため、人とペットが同一の空間で居住できるわけではありません。  
それぞれの避難所のルールに従ってください。
- 犬の受け入れについては狂犬病注射済票の提示が必要です。  
予防接種を受けていない場合、伝染病が蔓延する可能性があるため、避難所では受け入れできません。
- 避難所での生活はペットにも大きなストレスがかかるため、緊急時にペットを預かってくれる方や場所を考えておきましょう。
- 普段から、人や動物、様々な音、ケージに慣らしておきましょう。

## ペットの備蓄品リスト

内 容	チェック
ケージ	
療法食、薬	
5日分以上のフードと水、食器	
予備の首輪、リード	
飼い主の連絡先やペットの情報を記録した物	
ペットシート	
トイレ用品	
動物の写真（迷子に備え）	
ペットの飼育記録	



### ●関連リンク

- 災害時、あなたとペットは大丈夫？人とペットの災害対策ガイドライン<一般飼い主編>（環境省）  
[https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/2_data/pamph/h3009a.html](https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/2_data/pamph/h3009a.html)
- ペットも守ろう！防災対策（環境省）  
[https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/2_data/pamph/h2909a.html](https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/2_data/pamph/h2909a.html)

# 妊産婦と乳幼児の防災用品リスト



もし、災害等が起きた時、あなたは避難できる準備ができていますか？

非常用の持ち出し物品を **最低 3日分** 用意しておきましょう。なお、妊産婦さんやお子さんに必要なものが避難所では手に入らないことがあるので、使い慣れたものを各自で準備しておくことが大切です。

※このチェックリストは、妊婦さん、お子さんとそのお母さんに必要とされる 主な非常用品です。

## 共通項目

内 容	チェック	内 容	チェック
母子健康手帳		飲料水	
健康保険証		ビニール袋	
お薬手帳		ウェットティッシュ	
こども医療受給者証		マスク	
医療機関連絡先カード等		体温計	
常備薬・消毒薬等			

## 個別項目

内 容	 妊産婦	 乳 児(1 歳まで)	 幼 児(入学前)
分娩準備品・マタニティマーク			
生理用品			
スキンケア用品・脱脂綿			
授乳ケープ（大き目のスカーフ等）			
粉ミルク（小分けしてあると便利）又は 液体ミルク			
飲料水（ミルクの調乳用。ベビー用）			
哺乳瓶（消毒液）			
子どもの年齢に適した食事・離乳食・おやつ （必要に応じて、アレルギー用食品）			
スプーン・フォーク・ストロー・紙コップ			
紙おむつ・おしりふき			
着替え・スタイ・おくるみ（バスタオル等）			
タオル・ガーゼ・綿棒・赤ちゃん用爪切り			
抱っこひも・おんぶひも			
帽子・靴・防寒具			
歯ブラシ（年齢に応じて）・コップ			
お気に入りのおもちゃ・絵本			
身元、連絡先がわかる名札等			

- ・子ども用品は、少し大きいサイズのものを用意しておきましょう。
- ・妊婦さんの場合、非常持出袋の重さは およそ 5 kgまでで無理のないようにしましょう。



# 家族でチェック! わが家の備蓄品

## 非常持出品

リュックサックなどの両手が動かせるものに入れておき、被災直後(1日間)、避難の際にこれだけは持って行きたいという最低限の備え

品名	点検日			品名	点検日		
<input type="checkbox"/> 非常食(缶詰・乾パン等)	/	/	/	<input type="checkbox"/> ナイフ(十徳ナイフ)	/	/	/
<input type="checkbox"/> 携帯食(飴・チョコレート等)	/	/	/	<input type="checkbox"/> 携帯用トイレ	/	/	/
<input type="checkbox"/> 飲料水	/	/	/	<input type="checkbox"/> 救急セット(ばんそうこう、包帯等)	/	/	/
<input type="checkbox"/> 現金・10円硬貨(公衆電話用)	/	/	/	<input type="checkbox"/> 処方箋の控え	/	/	/
<input type="checkbox"/> 預金通帳	/	/	/	<input type="checkbox"/> 胃腸薬・便秘薬・持病の薬	/	/	/
<input type="checkbox"/> 印鑑	/	/	/	<input type="checkbox"/> 生理用品	/	/	/
<input type="checkbox"/> 健康保険証	/	/	/	<input type="checkbox"/> 下着・靴下	/	/	/
<input type="checkbox"/> 免許証	/	/	/	<input type="checkbox"/> 長袖・長ズボン	/	/	/
<input type="checkbox"/> 懐中電灯(予備の乾電池)	/	/	/	<input type="checkbox"/> 雨具	/	/	/
<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ(予備の乾電池)	/	/	/	<input type="checkbox"/> ハンカチ・タオル	/	/	/
<input type="checkbox"/> ヘルメット(防災ずきん)	/	/	/	<input type="checkbox"/> トイレットペーパー	/	/	/
<input type="checkbox"/> 軍手	/	/	/	<input type="checkbox"/> ポリ袋	/	/	/
<input type="checkbox"/> 缶切り	/	/	/	<input type="checkbox"/> [ ]	/	/	/
<input type="checkbox"/> ライター・マッチ	/	/	/	<input type="checkbox"/> [ ]	/	/	/

【保管場所(※いつでもすぐに持ち出せる場所)】

## 非常備蓄品

非常時、ライフラインが途絶えても、できれば1週間、少なくとも3日間は自給自足してしのげる物品を備蓄

品名	点検日			品名	点検日		
<input type="checkbox"/> アルファ米・レトルト食品	/	/	/	<input type="checkbox"/> ポリ袋	/	/	/
<input type="checkbox"/> インスタントラーメン・カップみそ汁	/	/	/	<input type="checkbox"/> ロープ	/	/	/
<input type="checkbox"/> 飲料水	/	/	/	<input type="checkbox"/> 工具(ジャッキ・バール等)	/	/	/
<input type="checkbox"/> 給水用ポリ容器	/	/	/	<input type="checkbox"/> ほうき・ちりとり	/	/	/
<input type="checkbox"/> カセットコンロ	/	/	/	<input type="checkbox"/> ランタン・ローソク	/	/	/
<input type="checkbox"/> 毛布	/	/	/	<input type="checkbox"/> 長靴	/	/	/
<input type="checkbox"/> トイレットペーパー	/	/	/	<input type="checkbox"/> 懐中電灯	/	/	/
<input type="checkbox"/> ドライシャンプー	/	/	/	<input type="checkbox"/> 常備薬	/	/	/
<input type="checkbox"/> ラップ	/	/	/	<input type="checkbox"/> ビニールシート類	/	/	/
<input type="checkbox"/> 紙皿・紙コップ・割り箸	/	/	/	<input type="checkbox"/> [ ]	/	/	/
<input type="checkbox"/> 簡易トイレ	/	/	/	<input type="checkbox"/> [ ]	/	/	/

【保管場所】

## 備蓄のポイント

### ・ローリングストック法

普段購入しているものをやや多めに買い置きし、消費期限に近いものを順次消費し、消費した分を買い足しましょう。

### ・防災バッグは、軽くてたくさん入るものを選びましょう。

両手が自由に使えるリュックサック等が良いです。

### ・高齢者の方はこんな用品も必要になります

着替え、おむつ、常備薬、予備めがね、補助具等の予備品など

## 緊急時の連絡先

火事・救急 **119番**

事件・事故 **110番**

災害用伝言ダイヤル **171番**

機関名	電話番号	機関名	電話番号
各務原市役所	058-383-1111	プロパンガス会社	
各務原市消防本部	058-371-0119	[ ]	
各務原警察署	058-383-0110	かかりつけの病院	
各務原市水道部水道施設課	058-383-7116	[ ]	
中部電力パワーグリッド(株) 各務原営業所	0120-924-503	[ ]	
NTT西日本株式会社	0120-444-113	[ ]	
東邦ガス株式会社	058-272-0088	[ ]	

### 災害用伝言ダイヤル(171)の利用方法

#### 伝言の録音方法

**171 にダイヤル**

音声ガイダンスが流れる

録音の場合 **1**

音声ガイダンスが流れる

被災地の人の電話番号(固定電話)を入力  
(×××)×××-××××

携帯電話やPHSなどからのご利用についてはご契約の各通信事業者にお問い合わせください。

※NTT東日本・NTT西日本の電話から接続時の通話料は無料です。他通信事業者から接続する場合の通話料についてはご契約の各通信事業者にお問い合わせください。

#### 伝言の再生方法

**171 にダイヤル**

音声ガイダンスが流れる

再生の場合 **2**

音声ガイダンスが流れる

被災地の人の電話番号(固定電話)を入力  
(×××)×××-××××

携帯電話やPHSなどからのご利用についてはご契約の各通信事業者にお問い合わせください。

※NTT東日本・NTT西日本の電話から接続時の通話料は無料です。他通信事業者から接続する場合の通話料についてはご契約の各通信事業者にお問い合わせください。

登録篇 インターネットで登録

**web171**

災害用伝言板

「web171」へアクセス  
<https://www.web171.jp>

利用規約に「同意」

伝言を登録する「電話番号」を入力  
携帯電話等の番号でも  
ご利用いただけます。

登録者・メッセージの入力

伝言の登録

～そのほかの機能～

- 災害時にお預かりした安否情報をメールや音声で知らせたい相手へお届けすることができます。(※利用者登録が必要です)

※災害時、体験利用時ともにインターネット接続費用や通話料等がかかります。

確認篇 インターネットで確認

**web171**

災害用伝言板

「web171」へアクセス  
<https://www.web171.jp>

利用規約に「同意」

伝言を確認したい「電話番号」を入力

伝言の確認

返信の伝言の登録

～そのほかの機能～

- 各携帯電話会社の災害用伝言板に登録された伝言を検索することができます。
- 伝言が登録されたことをメールアドレスに通知することができます。

※災害時、体験利用時ともにインターネット接続費用や通話料等がかかります。

## 防災情報の入手方法

### 岐阜地方気象台

県内の注意報・警報などの様々な気象に関する情報が閲覧できます。

<http://www.jma-net.go.jp/gifu/>

### 地上デジタル放送

各局の地デジ放送受信中にリモコンの“d(データ)”ボタンを押すと最新の気象情報等が閲覧できます。

### 消防情報テレホンサービス

火災やその他の災害の発生場所や状況をお知らせしています(通常は、消防一口情報が流れています)。

0180-995-494 ※つながらないときは、058-371-4949

### 災害情報スピーカーテレホンサービス

災害情報スピーカーの放送を聞き逃した時に放送内容が確認できます。

058-380-5055

編集・発行／各務原市市長公室防災対策課  
電話 058-383-1190(直通)

令和3年3月発行